

## 処方例

- まず①+②および酸素室に入れる。
- ①は初回投与後30分～1時間で呼吸数の低下をみなければ、再投与する。可能であれば持続点滴する(犬)。
- 第1選択薬で十分な効果が得られず、血圧が高いあるいは正常ならば第1選択薬+③あるいは④あるいは⑥。ただし血圧のモニターが必要である。
- 第1選択薬で十分な効果が得られず、血圧が低い場合は第1選択薬+⑤を行う。